

第 68 回 日本木材学会大会 学生優秀口頭賞

F14-07-1000 (京都大学)古川隼人

①スライド作成で工夫した点

- ・文字や図を大きくし、見やすくなるよう心掛けた。
- ・図について、一目見て何を表すのかがわかるように意識して作成した。
- ・各スライドでは必要以上に多くの情報を詰め込みすぎないようにした。

②スピーチで工夫した点

- ・聴衆の反応を見ながらゆっくりと話した。
- ・抑揚をつけてスピーチを行い、重要部分がわかりやすいようにした。

③練習方法

- ・各スライドで核となるキーワードを覚えた。
- ・それらをつなぎ合わせ、自然なスピーチとなるように何度も読んで練習した。